

## 開催の背景等

### 1. 開催の背景

○東日本大震災に伴う放射能災害の発生以来、汚染状況重点調査地域に指定されている各市町村において、一日も早く市民の不安を解消するため、除染が進捗。しかし、福島市、郡山市、相馬市及び伊達市（「4市」）において、以下のような課題あり。

- ① 除染の実施及び空間線量率の低下が必ずしも市民の不安解消に結び付いていない。特に、0.23  $\mu$ Sv/h という数値の意味が正しく伝えられていない。
- ② 汚染状況重点調査地域における除染（市町村除染）は、各市町村の計画に基づき、線量に応じた措置を講じることが基本的な方針であるが、市町村により除染範囲や手法が異なること、あるいは、同一自治体内でも地区により異なることが、市民が除染に対する不公平感・不信感にもつながっている。
- ③ 復興を更に加速化するためには、自治体の施策を、除染から復興へ促す方策が必要である。

○このような状況の中、4市から、国に対して、各市が共通的に持つ課題の解決に向け取り組むべく要望。これを受けて、自治体及び国が協働で検討を行う勉強会を開催することとし、検討を開始。今般、これまで整理した情報及び課題等を基に、有識者との意見交換会を開催するもの。

### 2. 意見交換会の位置づけ

○意見交換会では、4市における除染をとりまく状況の変化や知見等の情報を整理。加えて、上記の課題などを解決すべく、今後の除染及び放射線防護等のあり方等に関する議論を実施予定。

○意見交換会での議論・意見等は、国及び4市が中間的な取りまとめを作成する際に参考とさせていただく予定。